

「科学技術分野で女性研究者が活躍するための四つの条件は」「研究環境の整備」「女性研究者ネットワークの構築」「ロールモデル」「家庭と育児の両立」

## 日本女性科学者の会 (SJWS)

The Society of Japanese Women Scientists

前身の「日本婦人科学者の会」は、「女性科学者の友好を深め各研究分野の知識の交換を図り、女性科学者の地位の向上を目指すと共に、世界の平和に貢献すること」を目的とし、平塚らいてう女史、湯川秀樹博士をはじめとする世界平和アピール七人委員会の応援を得て1958年4月に設立された。1996年6月に「日本女性科学者の会(SJWS)」と名称を改めた。

会員数は約350名。男性会員も複数。

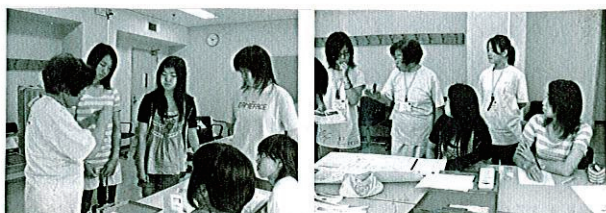


### 女性研究者・科学者を応援しています！

本会は1995年の総会において、女性研究者・科学者の活動を奨励し支援するために「日本女性科学者の会奨励賞」ならびに「日本女性科学者の会功労賞」を設けることを決めました。奨励賞は、「研究実績等において、その将来を期待できる者であり、かつ本会の目的達成のために努力している会員」を対象とし、賞状と奨励金を贈呈します。年2名以内で、年齢制限はありません。功労賞は、「自然科学の発展、学術研究に顕著な功績のあった女性科学者（非会員可）」以外に、「日本女性科学者の研究推進や地位向上等に寄与した者（非会員可）や、会のために尽力し顕著な功績のあった会員」を対象とし、賞状と記念品が贈呈されます。年3名以内で、男性も対象になります。1996年6月の第1回賞贈呈式以来、24名の奨励賞受賞者、24名の功労賞受賞者（内、男性2名）が誕生しました。

### 女性科学者育成と地位向上を目指して活動を展開しています！

本会は設立以来50年にわたり、自然科学分野の第一線で活躍している会員および非会員による講演会、子供向けの理科教室、海外の著名な女性科学者招待講演会、女性科学者・研究者の地位に関するシンポジウムや交流懇親会などを幅広く行っています。日本学術会議協力団体でもあり、毎年、「学術大会」を開催し、「日本女性科学者の会学術誌」を刊行。日本学術会議20期の会員には、本会会員が5名加わっています。2002年10月から男女共同参画学協会連絡会に加盟し、学協会間での連携協力を行いながら科学技術の分野において、女性と男性が共に個性と能力を発揮できる環境づくり・ネットワークづくりと社会貢献を目指して活動しています。最近、SJWSサイエンスコミュニケーター認証制度も発足させました。



日本女性科学者の会会長：大島 範子  
 事務局：〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1  
 東邦大学薬学部内 石川稚佳子気付  
 TEL/FAX 047-472-1405  
 E-mail sjws@phar.toho-u.ac.jp  
 URL <http://www.sjws.jp/>

